

2020年7月

弊社取扱商品 ドコモショップ向け『ロゴ入りPE袋』につきまして

2020年7月からレジ袋有料化がスタートしましたが、現在、弊社で取り扱いさせていただいているドコモショップ向け『ロゴ入りPE袋』の扱いについて、多数問い合わせをいただいております。その件につきまして、弊社としての対応をご報告させていただきます。

- ①現在、有料化の対象外になる『フィルムの厚さが50マイクロメートル以上であり、繰り返し使用を推奨されている』旨を表示しているタイプを生産中です。
8月末までには入荷予定となっています。
- ②現在、在庫している繰り返し使える旨を表示していない分に関しては、ご注文いただいた際に『レジ袋有料化対応 レジ袋厚み表示シール（記号タイプ）』をご用意させていただきます。
それで有料化の対象外の袋の証明となりますので、お手数ですが、ご使用になられる際にこのシールを貼付していただきたく存じます。
- ③既に繰り返し使える旨を表示していない分をご使用の店舗様には、有償となりますが、弊社にて『レジ袋有料化対応 レジ袋厚み表示シール（記号タイプ）』を手配させていただくか、店舗で独自にご用意いただき、ご使用になられる際にこの類のシールを貼付していただいてご対応いただきたく存じます。

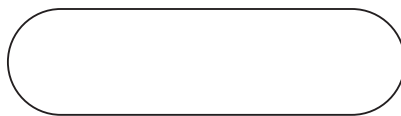
尚、弊社取扱商品につきましては、素材の厚みが有料化の基準になる『50マイクロメートル未満』ではなく、有料化の対象にならない（繰り返し使える前提の）『70マイクロメートル』となります。

※有料化の対象外となる買物袋（経済産業省 HP から抜粋）

- ①プラスチックのフィルムの厚さが『50マイクロメートル以上』のもの
繰り返し使用が可能であることから、プラスチック製買物袋の過剰な使用抑制に寄与するためです
- ②海洋生分解性プラスチックの配合率が100%のもの
微生物によって海洋で分解されるプラスチック製買物袋は、海洋プラスチックごみ問題対策に寄与するためです。
- ③バイオマス素材の配合率が25%以上のもの
植物由来がCO2総量を変えない素材であり、地球温暖化対策に寄与するためです。

※経済産業省・レジ袋有料化に関する HP

URL: https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag_top.html



NTT
docomo

このポリ手提げ袋は、ポリエチレン製です。
焼却しても、塩化水素などの有毒ガスを発生しません。
厚さは50 μ m以上あり、繰り返し使用する事が推奨されています。

